

令和元年12月2日

関係各位

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会  
選手強化本部長 小宮山哲雄

「2020アジアジュニアユース選手権大会選手選考」及び  
「2020世界ジュニア選手権大会開催」について

標件、2020アジアジュニアユース選手権大会開催について、当初6月開催との情報でありましたが、11月初旬に2月開催と案内がアジア連盟(AWF)より本協会に大会要項が届きました。選手の選考については急遽でしたので世界ジュニア選手権大会の基準記録を超えた、下記ユース年齢の選手を選手強化委員会では選考いたしましたので報告いたします。

#### 記

開催場所：ウズベキスタン共和国 タシケント市

開催期日：2020年2月13日～2月19日

選考選手：①	W45	川崎菜々紗	2005 生 (京都府 栗田中学校 2年)	145kg
②	W45	安部希美	2003 生 (愛媛県 新居浜西高校 1年)	135kg
③	W49	山下笑佳	2004 生 (石川県 飯田高校 1年)	157kg
④	W49	比嘉 成	2005 生 (沖縄県 大宮中学校 2年)	153kg
⑤	W71	瀬川瑠奈	2003 生 (北海道 士別翔雲高校 1年)	192kg

次に、2020世界ジュニア選手権大会については、以前通知いたしましたが、3月開催予定のエジプト・アラブ共和国はドーピング違反者が多く出たため、開催ができない旨の報告があり、国際連盟(IWF)は3月1日より3月31日の間で代替国を現在探している状況です。そして、世界大会出場については3ヶ月前にドーピング検査対応の手続きが完了していること条件から見ると期限が迫っており、開催内容についてIWFからの発表を待っているところです。

選手強化委員会では、アジアジュニアユース大会エントリーとの絡みもあり、3月に開催された場合と4月以降に開催された場合の選考方法を検討しております。予算の関係から選手派遣の人数も開催場所によって変わりますので、IWF発表後に通知いたします。

また、2020全日本ジュニア選手権大会は、当初世界ジュニア選手権大会が6月開催のため2月に設定させていただいております。日本は前年度に行事が決定いたしますので、これ以上の変更は出来ません。世界の度重なる大会開催の変更で、日本協会としても困惑している状況です。